

担当課	地域福祉課・市民課		シート 1-1-(1)①
基本目標	1	男女の人権の尊重	
基本施策	1	男女共同参画と人権尊重の意識づくり	
施策の方向	(1)	人権尊重と男女共同参画社会に向けた広報・啓発活動の推進と学習機会の提供	
事業・施策名	①	講演会や講座などの実施	
事業内容			
企業・団体・市民・教育関係機関など広い範囲を対象に、男女共同参画や人権の尊重に関する講演会や講座などを実施します。			
これまでの取り組み			
地域福祉課			
H28	人権教育に関する指導者研修や、在任年数に応じた研修会等に積極的に参加している。		
H29	湖西市人権擁護委員連絡協議会の事務局として、人権擁護委員の活動をバックアップし、市内教育機関等での人権教室開催に取り組む。29年度においては計26回の教室を開催し、人権に対する意識向上を促した。		
H30	人権擁護委員の事務局として、同委員が実施する人権教室のサポートを行った。市内の幼保子ども園、小中学校ならびに福祉団体等を対象に、平成30年度は25回の人権教室を実施した。内容は人権にスポットを当てた絵本やDVDを用いての講演を実施した。		
R1	湖西市人権擁護委員協議会の事務局として、人権擁護委員が行う人権教室の調整等サポートを行った。対象は主に市内の教育・保育機関に通う児童で、紙芝居・絵本・DVD等の教材を用いて人権意識の啓発向上に取り組んだ。令和元年度については23回の実施となった。		
市民課			
H28	久保ひとみ氏と市民活動センター事務局長を招き、「みんなを笑顔にするワーク・ライフ・バランス」を開催した。 6月と10月に静岡大学、湖新楽交流会と連携して男女共同参画地域セミナーを実施した。 1月に危機管理課と共同で自主防災会や地域防災指導員に関係する女性を対象に女性のための防災講座を開催した。		
H29	11月11日に男女共同参画イベント「ERIKOさんとZiLLさんの『自分らしさ』トークセッション」を開催した。当日は44名の参加があり、歌手である出演者と『自分らしさ』について考えを深めた。		
H30	8月11日に、浜名湖ボートレース場にて黒潮杯のイベントの一つとして「プロレーサー 喜多選手と豊田選手のステキ★ライフトークショー」を開催。現役女性ボートレーサーが家庭との両立の仕方などを話した(15分のトークショーを3回実施)。聴講者は、146名以上(重複の可能性あり)。様々な年齢層への発信が可能となったほか、多くの聴講者を得ることができた。		
R1	8月11日に、浜名湖ボートレース場にて黒潮杯のイベントの一つとして「男女の垣根を超えたマイライフ★トークショー」を開催。現役女性ボートレーサーや市内で働く男性保育士、女性消防士が現在の職業に就いたきっかけなどを話した(15分のトークショーを2回実施)。聴講者は、168名以上(重複の可能性あり)。様々な年齢層への発信が可能となったほか、多くの聴講者を得ることができた。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【地域福祉課】

幼稚園・保育園・小中学校での人権教室開催が定着している一方で、高校や企業、団体での開催が少ない。

【市民課】

男女共同参画の講演会では集客が見込めない。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【地域福祉課】

同様に活動予定。

【市民課】

より訴求力の高い方法でイベントを行うため、精査を重ねていく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課・地域福祉課		シート 1-1-(1)②
基本目標	1	男女の人権の尊重	
基本施策	1	男女共同参画と人権尊重の意識づくり	
施策の方向	(1)	人権尊重と男女共同参画社会に向けた広報・啓発活動の推進と学習機会の提供	
事業・施策名	②	広報媒体などによる広報・啓発	
事業内容			
ウェブを用いた情報発信や報道機関への情報提供など、あらゆる世代に対して、様々な媒体や機会を通じた広報・啓発活動を行います。			
これまでの取り組み			
地域福祉課			
H28	店頭での人権啓発物配布（年2回）のほか、ふれあい広場、浜松人権フェスティバル（浜松市主催）、ジュビロ磐田人権マッチ（磐田市主催）に参加し、啓発活動を行った。		
H29	店頭での人権啓発物配布（年2回）のほか、ふれあい広場、浜松人権フェスティバル（浜松市主催）、ジュビロ磐田人権マッチ（磐田市主催）に参加し、啓発活動を行った。		
H30	店頭での人権啓発物配布（年2回）のほか、浜松人権フェスティバル（浜松市主催）、ジュビロ磐田人権マッチ（磐田市主催）に参加し、啓発活動を行った。		
R1	店頭での人権啓発物配布（年2回）のほか、ふれあい広場、浜松人権フェスティバル（浜松市主催）、ジュビロ磐田人権マッチ（磐田市主催）に参加し、啓発活動を行った。		
市民課			
H28	年間を通してウェブサイト、広報こさい、市役所だより、モニター広告等により広報啓発活動を行った。年度末には平成28年度の男女共同参画事業をまとめたチラシを各戸にて回覧した。		
H29	年間を通してウェブサイト、SNS、広報こさい、市役所だより、モニター広告等により情報発信を行った。年度末には平成29年度の男女共同参画事業をまとめたチラシを各戸にて回覧した。		
H30	年間を通してウェブサイト、SNS、広報こさい、市役所だより、モニター広告等により情報発信を行った。パープルリボンプロジェクトの広報では、市公式インスタグラムにて、ハッシュタグ（#湖西市、#11月、#DVなど）を掲載することで、市内外のターゲット世代へ周知を図ることができた。		
R1	年間を通してウェブサイト、SNS、広報こさい、市役所だより、モニター広告等により情報発信を行った。パープルリボンプロジェクトの広報では、市公式インスタグラムにて、事業や言葉の説明、相談窓口に関する画像を10枚作成し、閲覧者に視覚的に訴えた。本文にはハッシュタグ（#湖西市、#11月、#DVなど）を掲載することで、市内外のターゲット世代へ周知を図ることができた。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【地域福祉課】

特になし。

【市民課】

訴求力の高い媒体の精査が必要。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【地域福祉課】

新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントへの参加や啓発物の配布など、今までと同様にはできない取り組みもあると考えるが、市ウェブサイト、SNS、広報誌を活用し、情報を発信していく。

【市民課】

SNSやウェブサイトなどインターネットによる広報において、画像から一目で概要がわかったり、平易な文章で表現するなど、それぞれの特性に合った発信をしていく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 2-1-(1)①
基本目標	2	男女間のあらゆる暴力の根絶	
基本施策	1	男女間のあらゆる暴力の根絶	
施策の方向	(1)	ドメスティック・バイオレンス、各種ハラスメントなどの防止に向けた広報・啓発	
事業・施策名	①	ドメスティック・バイオレンス、各種ハラスメント防止の啓発、情報提供	
事業内容			
<p>パープルリボン・プロジェクトの実施や、モラル・ハラスメント、マタニティ（パタニティ）・ハラスメント、デートDVなど各種ハラスメントに対する正しい知識を市民が持つことができるよう啓発・情報提供を行います。また、男性がドメスティック・バイオレンスや各種ハラスメントの防止活動に積極的に参加できるよう、啓発活動を行います。</p>			
これまでの取り組み			
H28	<p>11月にパープルリボンプロジェクトを実施し、市内イベントや公共施設にて啓発物やチラシを1200部配布した。また、市役所で懸垂幕を設置、市内各所にのぼり旗を設置することで月間の周知を行った。また、図書館に設置したパープルリボン・メッセージボードには市民からの声も多く書き込まれていた。月間以外ではハラスメントについてのチラシを作成し、男女共同参画地域セミナーやその他イベントにおいて配布することで周知啓発を行った。</p>		
H29	<p>11月に湖新楽交流会と連携してパープルリボンプロジェクトを実施し、市内イベントや公共施設にて啓発物やチラシを1100部配布した。市役所正面玄関に懸垂幕を設置、市内各所にのぼり旗を設置、図書館に特設コーナーを設置することで月間の周知を行った。また、図書館に特設コーナーと共に設置したパープルリボン・メッセージボードには市民からの声も多く書き込まれていた。</p>		
H30	<p>11月に男女共同参画推進員と連携してパープルリボンプロジェクトを実施し、市内イベントや公共施設にて啓発物やチラシを500部配布した。</p> <p>市役所正面玄関に懸垂幕を設置、市内各所にのぼり旗を設置、図書館に特設コーナーを設置することで月間の周知を行った。また、図書館に特設コーナーと共に設置したパープルリボン・メッセージボードには市民からの声も多く書き込まれていた。</p> <p>市公式インスタグラムで市公式インスタグラムにて、ハッシュタグ（#湖西市、#11月、#DVなど）を掲載することで、市内外の男女問わず若い世代へ周知を図ることができた。</p> <p>広報こさい8月号にて、男女共同参画コラムで#MeTooやハラスメントについて言及した。</p>		
R1	<p>11月に男女共同参画推進員と連携してパープルリボンプロジェクトを実施し、市内イベントや公共施設にて啓発物やチラシを500部配布した。</p> <p>市役所正面玄関に懸垂幕を設置、市内各所にのぼり旗を設置、図書館に特設コーナーを設置することで月間の周知を行った。また、図書館に特設コーナーと共に設置したパープルリボン・メッセージボードには市民からの声も多く書き込まれていた。</p> <p>市公式インスタグラムにて、事業や言葉の説明、相談窓口に関する画像を10枚作成し、閲覧者に視覚的に訴えた。本文にはハッシュタグ（#湖西市、#11月、#DVなど）を掲載することで、市内外のターゲット世代へ周知を図ることができた。</p> <p>広報こさい8月号にて、男女共同参画コラムで女性に対する暴力撤廃国際デーやDVの相談窓口について紹介した。</p>		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

- ・暴力は男女問わず起こり得るが、女性に特化していると受け取られる可能性もある。啓発方法を刷新することが必要。
- ・女性だけの問題ではないため、男性へのアプローチが必要。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

パープルリボン・プロジェクトのあり方を再検討し、より効果的な実施ができるよう取り組んでいく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	子育て支援課・長寿介護課・市民課				シート 2-1-(2)①
基本目標	2	男女間のあらゆる暴力の根絶			
基本施策	1	男女間のあらゆる暴力の根絶			
施策の方向	(2)	相談体制の充実と関係機関との連携			
事業・施策名	①	ドメスティック・バイオレンス、各種ハラスメントに関する相談事業			
事業内容					
ドメスティック・バイオレンスや様々なハラスメント相談に対応できる相談窓口を設置し、相談しやすく、個人のプライバシーに配慮した相談事業を実施します。					
これまでの取り組み					
子育て支援課					
H28	一般相談	11人	42件	DV相談	8人 21件
H29	一般相談	16人	38件	DV相談	13人 28件
H30	一般相談	7人	14件	DV相談	10人 23件
R1	一般相談	10人	26件	DV相談	21人 61件
長寿介護課					
H28	-				
H29	-				
H30	高齢者の虐待等の相談案件は、該当する地区の地域包括支援センター等の関係機関が集まってコア会議を開催し対応した。				
R1	DVに限らず高齢者の相談窓口として市及び包括支援センターで相談体制を整えている。 必要に応じ訪問等プライバシーに配慮した対応を実施。 【高齢者相談・新規相談件数】 870件/年				
市民課					
H28	女性相談を毎月第1～4木曜日（祝日を除く）を実施。 年間30件の相談があった。				
H29	女性相談を毎月第1～4木曜日（祝日を除く）を実施。年間30件の相談があった。件数はH28と同等であるが、問い合わせは42件あり、H28年度の25件を大幅に上回っている。				
H30	女性相談を毎月第1～4木曜日（祝日を除く）を実施。 年間20件の相談があった。問い合わせは26回あり、うち面談予約は、12件だった。DVに関する相談は、3件だった。				
R1	女性相談を毎月第1～4木曜日（祝日を除く）を実施。 年間52件の相談があった。問い合わせは46回あり、うち面談予約は、20件だった。DVに関する相談は、8件だった。 チラシを新たに作成し、ウェブサイト掲出や施設内の掲示により周知力を強化した。				

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【子育て支援課】

LGBTなど多様化する問題が多い中、相談員の絶対数の不足や、対応する職員の専門的なスキルアップ等。

【長寿介護課】

他機関との密な連携体制。

【市民課】

特になし。

現在の評価

今後の方向性

A

B

C

1. 継続

2. 拡大

3. 縮小

4. 修正

5. 休止

6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【子育て支援課】

事業については、引き続き、連携を取りながら相談事業を実施する。

【長寿介護課】

今後も継続して他機関と連携していく。

【市民課】

引き続き、連携を取りながら相談事業を実施する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	子育て支援課・長寿介護課・市民課		シート 2-1-(2)②
基本目標	2	男女間のあらゆる暴力の根絶	
基本施策	1	男女間のあらゆる暴力の根絶	
施策の方向	(2)	相談体制の充実と関係機関との連携	
事業・施策名	②	関係機関との連携による早期発見体制の整備	
事業内容			
<p>県の女性相談センターなど関係機関との連携体制を構築し、ドメスティック・バイオレンスや各種ハラスメントを早期発見できる体制を整備します。</p>			
これまでの取り組み			
子育て支援課			
H28	一般相談 11人 42件	DV相談 8人 21件	
H29	一般相談 16人 38件	DV相談 13人 28件	
H30	一般相談 7人 14件	DV相談 10人 23件	
R1	一般相談 10人 26件	DV相談 21人 61件	
長寿介護課			
H28	市女性相談窓口や地域包括支援センター等と連携している。		
H29	市女性相談窓口や地域包括支援センター等と連携している。		
H30	市女性相談窓口からの相談案件は、該当する地区の地域包括支援センター等の関係機関が集まってコア会議を開催し対応した。		
R1	<p>DVやハラスメントに限らず高齢者の相談窓口として市及び包括支援センターで相談体制を整えている。</p> <p>内容に応じ各種専門相談センター等と連携している。</p> <p>【高齢者相談・新規相談件数】 870件/年</p>		
市民課			
H28	<p>女性相談において相談内容に応じた関係機関の紹介をした。</p> <p>女性相談実施日以外に問い合わせがあった場合は市民協働課で関係機関の紹介を行った。</p>		
H29	<p>女性相談において相談内容に応じた関係機関の紹介をした。女性相談実施日以外に問い合わせがあった場合は市民協働課で関係機関の紹介を行った。</p>		
H30	<p>女性相談において相談内容に応じた関係機関の紹介をした。</p> <p>女性相談実施日以外に問い合わせがあった場合は市民課（市民協働課）で関係機関の紹介を行った。</p>		
R1	<p>女性相談において、情報提供を可としたクライアントについては、庁内関係各課へ情報提供をしながら適切な支援ができるよう取り組んだ。関係課への情報提供は7件。</p>		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【子育て支援課】

LGBTなど多様化する問題が多い中、相談員の絶対数の不足や、対応する職員の専門的なスキルアップ等。

【長寿介護課】

特になし。

【市民課】

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	B	C	1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

連携体制は構築しつつあるので、引き続き密な連携を取っていく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 3-1-(1)①
基本目標	3	制度及び慣行への配慮	
基本施策	1	男女共同参画の視点に立った制度や慣行の見直し	
施策の方向	(1)	男女共同参画に関する情報収集・提供の推進	
事業・施策名	①	市政情報の収集と提供	
事業内容			
<p>市政における男女共同参画に関する情報を関係各課と連携することで収集し、市内公共施設などへのチラシ、パンフレット配布を通じて、市民へ情報提供します。</p>			
これまでの取り組み			
H28	商工観光課委託事業「キラッとウーマン@こさい」で開催されるセミナーについて周知を行った。		
H29	特に商工観光課と連携して女性活躍に関するチラシやイベントの広報を行った。また、女性活躍に関するイベントの広報を関連団体などに広報した。		
H30	特に産業振興課と連携して女性活躍に関するチラシやイベントの広報を行った。また、女性活躍に関するイベントの広報を関連団体などに広報した。		
R1	産業振興課と連携して女性活躍に関するチラシやイベント告知チラシを市民課にも配架し、周知した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

現時点で男女共同参画に関する情報をチラシ等により発信しているのが産業振興課のみであるため、庁内における男女共同参画施策の活発化が必要とされる。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

庁内各課において男女共同参画への理解を深めるよう取り組んでいく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 3-1-(1)②
基本目標	3	制度及び慣行への配慮	
基本施策	1	男女共同参画の視点に立った制度や慣行の見直し	
施策の方向	(1)	男女共同参画に関する情報収集・提供の推進	
事業・施策名	②	市外情報の収集と提供	
事業内容			
<p>国・県、先進事例を持つ自治体の情報を収集し、市役所だよりなどを通じて、市民へ情報提供します。</p>			
これまでの取り組み			
H28	<p>他市町の男女共同参画事業に関するチラシの配架、ポスターの掲示を行った。 女性相談員コラムにおいて国の情報等を発信した。</p>		
H29	<p>他市町の男女共同参画事業に関するチラシの配架、ポスターの掲示を行った。また、出前講座において男女共同参画の現状について言及している。 女性相談員コラムにおいて国の情報等を発信した。</p>		
H30	<p>男女共同参画事業に関するチラシの配架、ポスターの掲示を行った。また、出前講座において男女共同参画の現状について言及している。 広報こさい10月号の男女共同参画コラムにおいて津南町の女性町長の事例を紹介した。</p>		
R1	<p>男女共同参画に関するチラシの配架、ポスターの掲示を行った。 また、出前講座においては男女共同参画の現状について言及している。</p>		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

- ・先進事例を持つ自治体の事業を紹介したところで、市民の感情を逆なでするだけではないかという懸念があった。
- ・結果として、国や県の方向性等を紹介するにとどまり、この項目が効果的であったかは不明である。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	B	<input checked="" type="checkbox"/> C	1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			<input checked="" type="checkbox"/> 4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

先進事例に基づいて、当市の施策に生かすことについては検討の余地があるが、市民への情報提供では効果として乏しいと考えられる。

内容を精査し、シート3-1-(2)②「先進事例の研究」と統合するなど検討する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 3-1-(2)①
基本目標	3	制度及び慣行への配慮	
基本施策	1	男女共同参画の視点に立った制度や慣行の見直し	
施策の方向	(2)	男女共同参画に関する調査・研究と推進	
事業・施策名	①	意識調査の実施	
事業内容			
市民の男女共同参画に対する認知度や理解度、ニーズを把握するために、意識調査を行います。			
これまでの取り組み			
H28	企画政策課で実施する市民意識調査に男女共同参画に関する質問を3問掲載した。		
H29	企画政策課で実施する市民意識調査に男女共同参画に関する質問昨年度と編成を変えて3問掲載した		
H30	企画政策課で実施する市民意識調査に男女共同参画に関する質問を昨年度と編成を変えて3問掲載した。		
R1	企画政策課で実施する市民意識調査に男女共同参画に関する質問を昨年度と編成を変えて2問掲載した。 パープルリボン・プロジェクトに係るあらいじやんの啓発にて、男女共同参画とパープルリボン・プロジェクトの認知度の調査を行った。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

・必要最低限は確保できたが、独自の市民意識調査を実施できなかったため、ほとんどの項目において経年的な変化が見られなかった。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

次回計画では、中間年に市民意識調査を実施し、数値を取る必要がある。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 3-1-(2)②
基本目標	3	制度及び慣行への配慮	
基本施策	1	男女共同参画の視点に立った制度や慣行の見直し	
施策の方向	(2)	男女共同参画に関する調査・研究と推進	
事業・施策名	②	先進事例の研究	
事業内容			
男女共同参画に関する先進的な事例の情報を収集し、市政への反映を検討します。			
これまでの取り組み			
H28	湖新楽交流会事務局として島田市を視察した。先進的な島田市の職員や男女共同参画啓発推進員と交流した結果、担当課としても啓発情報誌等の発行を検討した。		
H29	浜松市が開催した、NAOTORA女性サミットに湖新楽交流会会員と参加した。男女共同参画に関する専門家や、実際に活躍している女性の意見を聞くことで男女共同参画への理解が更に深まった。		
H30	12月に静岡県主催のさくや姫サミットへ男女共同参画推進員とともに出席した。女性活躍を推進するために必要な知識理解（いわゆる男性脳・女性脳）、女性が管理職になるための心構えについて学んだ		
R1	静岡県主催の男女共同参画研修会において、性的マイノリティに関する研修を受講し、性的マイノリティの方と関わる可能性がある女性相談員と共有した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

引き続き研修会などを通して広い知見を持ち、必要な部署・機関と共有する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 3-1-(3)①
基本目標	3	制度及び慣行への配慮	
基本施策	1	男女共同参画の視点に立った制度や慣行の見直し	
施策の方向	(3)	家庭・職場・地域・教育などの場面での制度や慣行の見直し	
事業・施策名	①	講習会や講座などによる意識づくり	
事業内容			
市民があらゆる場面での男女共同参画に対する意識を持てるよう、男女共同参画週間での講演会の実施や定期的なセミナーを開催します。			
これまでの取り組み			
H28		6月に男女共同参画週間記念イベントとして、久保ひとみ氏と市民活動センター事務局長を招き、「みんなを笑顔にするワーク・ライフ・バランス」を開催した。 6月と10月に静岡大学、湖新楽交流会と連携して男女共同参画地域セミナーを開催した。	
H29		【男女共同参画イベント】 11月に「ERIKOさんとZiILさんの『自分らしさ』トークセッション」を開催した。トークを通して自分らしさについて考える内容。 【男女共同参画地域セミナー】 第1回(10月)：介護と仕事/育児を両立できますか？第2回(11月)：「女性目線の避難所運営」 ※危機管理課第3回女性防災講座と同時開催。	
H30		【男女共同参画イベント】 8月に女性ポーターレーサーの市トークショー 【男女共同参画地域セミナー】 第1回(6月)：男女双方の視点で考える避難所生活について ※危機管理課第1回女性防災講座と同時開催した。	
R1		【男女共同参画イベント】 8月に女性ポーターレーサーの市トークショー 【男女共同参画地域セミナー】 第1回(6月)：男女双方の視点で考える避難所生活について ※危機管理課第1回女性防災講座と同時開催した。	

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

セミナーや講演会を実施すると集客が見込めないため、人が多く集まるイベントにおいて併せて開催しており、一定の集客が得られているが、単独開催でも集客が見込めるテーマの模索や、開催の可能性のあるイベント会場の候補を増やすことなどが必要。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

今後も継続して関係機関と多様なイベント・セミナーを開催する。

今後は他部署・他機関と連携してイベントを開催するため、各所と調整ができるよう、男女共同参画週間にこだわらず、柔軟に開催時期を決定していきたい。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	学校教育課・幼児教育課・地域福祉課・市民課		シート 3-1-(3)②
基本目標	3	制度及び慣行への配慮	
基本施策	1	男女共同参画の視点に立った制度や慣行の見直し	
施策の方向	(3)	家庭・職場・地域・教育などの場面での制度や慣行の見直し	
事業・施策名	②	男女共同参画の視点に立った教育の推進	
事業内容			
男女平等や性に対する意識の教育など、男女共同参画の視点に立った教育をライフステージに合わせて実施します。			
これまでの取り組み			
学校教育課			
H28	性にかかわる内容(両性の尊重、性差別、ジェンダー、ともに生活しやすい環境等)を学活、保健、道徳等で実践した。日常の学校生活においても両性を大切にしている。		
H29	4～6年、中1～3年において性に関わる題材を扱った授業を実施。また、日頃からジェンダーを意識して教師が子どもに接しているため、学校生活の中に男女平等が浸透している。また、自他の大切さを実感できる学校環境づくりを各校で実践した。		
H30	人権擁護委員による人権教室を各校で実施し、自他の大切さを実感できる学校環境づくりを各校で実践した。4～6年、中1～3年において性に関わる題材を扱った授業を実施している。日頃からジェンダーを意識して教師が子どもに接しているため、学校生活の中に男女平等が浸透している。		
R1	人権擁護委員による人権教室を各校で実施し、自他の大切さを実感できる学校環境づくりを各校で実践した。日頃からジェンダーを意識して教師が子どもに接しているため、学校生活の中に男女平等が浸透している。		
幼児教育課			
H28	毎年1回、人権擁護委員による人権教室を開催している。 平成28年度は、市内公立幼稚園(6園)、保育園(3園)及び私立保育園(3園)において560人の園児を対象として開催した。		
H29	幼稚園(6園)保育園(3園)及び私立保育園(3園)において542人の園児を対象として開催した。「思いやりの心をもつ」「言葉の大切さ」「命を大切にすること」を紙芝居や人形劇で知らせた。湖新楽交流会読み聞かせ隊による劇や絵本の読み聞かせを行った。市内公立幼稚園(6園)保育園(3園)において322人が参加した。性別に関係なく、「自分らしくあること」の大切さを園児に伝えた。		
H30	人権擁護委員による人権教室を年1回、市内全公立幼稚園・保育園(9園)及び私立保育園・こども園の一部(3園)において、園児・保護者を対象として開催した。 571人の参加があり、「思いやりの心をもつ」「言葉の大切さ」「命を大切にすること」を紙芝居等で知らせた。		
R1	人権擁護委員による人権教室を年1回、市内全公立幼稚園・保育園(9園)及び私立保育園・こども園の一部(3園)において、園児・保護者を対象として開催した。 511人の参加があり、「思いやりの心をもつ」「言葉の大切さ」「命を大切にすること」を紙芝居等で知らせた。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

地域福祉課	
H28	人権問題啓発事業補助金を市民協働課へ紹介し、イベントを実施。併せて人権問題について周知広報を行った。
H29	市内中学校での人権教室にて、性に対する意識教育を実施した。
H30	市内教育機関を対象に、男女平等を含む人権意識の向上を目的に人権教室を実施した。
R1	市内の教育・保育機関に通う児童を対象に、男女平等を含む基本的人権についての啓発活動(人権教室)を実施した。

市民課	
H28	湖新楽交流会として父親・祖父・子どもの家事参加の促進を目指した「父子(おやこ)でお料理大作戦!」を開催した。
H29	湖新楽交流会が市内公立幼稚園・保育園9園において男女共同参画に関する読み聞かせを実施。小学校低学年の児童とその父親または祖父を対象に男性の家事参加の促進を目指した親子料理教室「父子でお料理大作戦!」を開催した。
H30	静岡県教職員組合湖西支部による教師と親の勉強会において出前講座を実施し、意識啓発を図った。
R1	広報こさい5月号において「AV出演強要・『JKビジネス』等被害防止月間」の周知を行った。

抱えている課題

【学校教育課】 特になし。
【幼児教育課】 特になし。
【地域福祉課】 特になし。
【市民課】 さらに能動的に教育機関へアプローチする必要がある。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input type="checkbox"/> B	C	<input type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【学校教育課】 両性の尊重に関する意識の向上については一定の成果を得ていると思われる。今後は、家庭など多方面へのアプローチを考えていくことも必要である。
【幼児教育課】 現在実施している取り組みを継続し、対象者を拡大する。
【地域福祉課】 人権擁護委員(市民)と連携した現在の取り組みを継続していく。
【市民課】 現在実施している取り組みは継続するが、教育分野での男女共同参画意識の醸成が固定的になっているため、異なる角度からのアプローチを検討する必要がある。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課・他全課		シート 4-1-(1)①
基本目標	4	男女が対等に参画する機会の確保	
基本施策	1	政策・方針決定の場への女性の参画促進	
施策の方向	(1)	審議会・委員会などへの女性の参画推進	
事業・施策名	①	市の審議会などへの女性の積極的な登用	
事業内容			
各種審議会などに女性が登用されるよう各課に依頼を行うなど、各種審議会などに女性が登用される環境を整備します。また、各種審議会などへの女性の積極的な登用に全課で取り組みます。			
これまでの取り組み			
市民課			
H28	湖新楽交流会の女性を各課の委員会等の委員に推薦した。 ・湖西市防災会議 ・旅館建築審査会 ・ごみ減量市民会議		
H29	湖新楽交流会の女性を各課の委員会等の委員に推薦した。 ・湖西市防災会議 ・旅館建築審査会 また、庁内に向けて積極的な女性委員の登用の依頼を行った。		
H30	男女共同参画審議会の設置根拠となる男女共同参画推進条例施行規則に要件として掲載されていた、男女の比率について、性別によってなり手が左右されてはならない、という考え方を踏襲し、比率の調整は努力義務とした。 庁内に向けて積極的な女性委員の登用の依頼を行った。		
R1	庁内に向けて積極的な女性委員の登用を依頼した。		
他全課			
H28	女性の審議会等への登用率：32.6%		
H29	女性の審議会等への登用率：31.8%		
H30	女性の審議会等への登用率：30.7%		
R1	女性の審議会等への登用率：34.0%		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

- ・ 充て職の委員が多いため、女性の選出が進まない傾向にある。
- ・ 湖新楽交流会の解散により、市民課において委員に推薦できる人材が把握できなくなっている。
- ・ 女性が多ければ良いというものではなく、会議にふさわしい人を男女問わず登用することが本質であるため、この本質を庁内に発信していく必要がある。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

今後も女性の公職への参加を推し進めつつ、能力に見合った人選への理解を醸成する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 4-1-(2)①
基本目標	4	男女が対等に参画する機会の確保	
基本施策	1	政策・方針決定の場への女性の参画促進	
施策の方向	(2)	事業所や各種団体などにおける女性の登用促進	
事業・施策名	①	各種団体などにおける女性の雇用促進	
事業内容			
女性雇用に対する意識啓発のために、企業や市民団体を対象に出前講座を実施します。			
これまでの取り組み			
H28	1件実施。 本市の男女共同参画に関する現状について出前講座を実施した。		
H29	12月に湖新楽交流会(8名)、3月に静岡県教職員組合湖西支部(10名)を対象に男女共同参画に関する出前講座を開催した。		
H30	7月に静岡県教職員組合湖西支部の教員及び子どもを学校に通わせている親へ対して出前講座を実施した。		
R1	7月に全矢崎労働組合鷺津支部の集会において出前講座を実施した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

出前講座の性質上、要請がなければ実施できないため、実施に際して非常に受動的である。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

引き続き主催者のニーズ把握に基づいて講座資料を作成し、より受講者が男女共同参画への理解を深められるような講座を実施する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 4-1-(3)①
基本目標	4	男女が対等に参画する機会の確保	
基本施策	1	政策・方針決定の場への女性の参画促進	
施策の方向	(3)	女性の人材育成の支援	
事業・施策名	①	人材発掘・育成のための学習機会・情報提供	
事業内容			
静岡県主催の人材育成講座に受講生を派遣するなど、女性の人材育成に関して学ぶ場を提供します。			
これまでの取り組み			
H28	県主催の女性政策塾の広報を行ったが、志望者は現れなかったため、実績なし。		
H29	今年度より県の女性政策塾が廃止されたため、派遣実績なし。		
H30	H29年度より県の女性政策塾が廃止されたため、派遣実績はない。 6月に実施した男女共同参画地域セミナー（女性防災講座）では、女性が自主防災会へ参画できるように知識を得る機会としている。		
R1	H29年度より県の女性政策塾が廃止されたため、派遣実績はない。 6月に実施した男女共同参画地域セミナー（女性防災講座）では、女性が自主防災会へ参画できるように知識を得る機会としている。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

- ・人材育成は必要だが、人材を育成できる講座や育成講座単体に参加する市民が少ない。
- ・何らかの人材育成講座への参加を促す方策を検討する必要がある。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	B	<input checked="" type="checkbox"/> C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

県主催の人材育成講座の廃止に伴い、事業内容の再検討が必要である。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 4-2-(1)①
基本目標	4	男女が対等に参画する機会の確保	
基本施策	2	地域活動への男女共同参画の促進	
施策の方向	(1)	地域活動への参画促進	
事業・施策名	①	地域活動の担い手育成	
事業内容			
<p>男女共同参画に関する情報を地域活動団体に提供したり、男女共同参画に関する各種講座を実施したりすることで、地域活動の担い手を育成します。</p>			
これまでの取り組み			
H28	湖新楽交流会へ男女共同参画に関する情報誌等の提供、2回の地域セミナーなどを通して男女共同参画の意識の浸透を目指した。		
H29	湖新楽交流会へ男女共同参画に関する情報誌等の提供や、NAOTORA女性サミット、市の出前講座の受講などを行った。また、男女共同参画イベント、2回の男女共同参画地域セミナー、出前講座などにより男女共同参画の意識の浸透を目指した。		
H30	<p>男女共同参画推進員へ男女共同参画に関する情報を提供した。また、湖西市民活動センターへも男女共同参画に関するイベントのチラシは配架しており、興味のある人が手に取りやすくしている。</p> <p>H30年度から自治会に女性役員を登用することで交付金の加算を実施した（自治会長10万円、副自治会長・会計は5万円）。結果、3自治会で副自治会長に女性が登用された。</p> <p>自治会へ1月に次年度の自治会役員へ女性を登用するよう、メリット等を掲載したチラシを送付した。</p>		
R1	<p>男女共同参画推進員へ男女共同参画に関する情報を提供した。また、湖西市民活動センターへも男女共同参画に関するイベントのチラシは配架しており、興味のある人が手に取りやすくしている。</p> <p>H30年度から自治会に女性役員を登用することで交付金の加算を実施した（自治会長10万円、副自治会長・会計は5万円）。結果、4自治会で副自治会長に女性が登用された。</p>		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

- ・自治会への交付金加算は、手段が目的になってしまう危険性があり、本旨を理解していただく必要がある。
- ・地域で活動する団体や担い手の育成

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

自治会においても女性を登用するよう働きかけていく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 4-2-(2)①
基本目標	4	男女が対等に参画する機会の確保	
基本施策	2	地域活動への男女共同参画の促進	
施策の方向	(2)	地域活動団体などとの連携の推進	
事業・施策名	①	地域活動団体などへの支援	
事業内容			
助成や情報提供により、地域活動団体などを支援します。			
これまでの取り組み			
H28	男女で築く地域づくり事業委託で、企画提案型の公募を行い、受託した団体が男女共同参画フューチャーセッションを開催した。		
H29	男女で築く地域づくり事業委託において企画提案型の公募を行い、受託団体がイベントを開催した。 湖新楽交流会の活動支援（公立幼稚園保育園9園への読み聞かせ事業、親子料理教室、視察研修、パープルリボン・プロジェクトなど） 男女共同参画地区推進員の募集		
H30	男女で築く地域づくり事業委託において企画提案型の公募を行った。 男女共同参画推進員の募集を行い、6名の参加があったため発足した。		
R1	令和元年度より市民活動団体への委託を終了したため、市としての直接的な補助等の実績はなし。 一方で男女共同参画に取り組む市民活動団体が支援を受けられるよう、市民活動センター事務局へ県等の補助事業の募集案内を配架した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

男女共同参画に取り組む団体が少なくなっていく中で、新しい方法を模索する必要がある。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

情報提供は引き続き行っていくが、支援方法については、精査する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 4-2-(2)②
基本目標	4	男女が対等に参画する機会の確保	
基本施策	2	地域活動への男女共同参画の促進	
施策の方向	(2)	地域活動団体などとの連携の推進	
事業・施策名	②	地域活動団体などとの連携	
事業内容			
市民活動センターを拠点として、相談体制の整備や情報交換を行い、地域活動団体などとの連携体制を整備します。			
これまでの取り組み			
H28	市民活動センターを情報発信の場として、あざれあ交流会議など男女共同参画に関する団体の事業の周知広報を行った。 また、男女共同参画に関する相談が1件あった。 湖新楽交流会への活動支援 ・男女共同参画地域セミナー（2回） ・視察研修 ・読み聞かせ事業（市内公立幼稚園4園、公立保育園3園）		
H29	湖西市民活動センターを情報発信の場として、静岡県や、あざれあ交流会議など男女共同参画に関する団体の事業の広報を行った。		
H30	湖西市民活動センターを情報発信の場として、静岡県や、あざれあ交流会議など男女共同参画に関する団体の事業の広報を行った。		
R1	市民活動センター事務局へ男女共同参画に関するチラシや情報誌を配架した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

市民活動センターがH29年から教育委員会の2課の事務所として使用されていることから、情報発信スペースが狭小のため、発信方法の検討が必要である。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

市民活動団体が男女共同参画に興味を持てるような情報提供を継続する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	危機管理課・市民課		シート 4-3-(1)①
基本目標	4	男女が対等に参画する機会の確保	
基本施策	3	男女共同参画の視点を意識した防災の推進	
施策の方向	(1)	男女双方の視点を取り入れた防災体制の実施	
事業・施策名	①	セミナーや研修による啓発	
事業内容			
男女共同参画の視点を取り入れた防災に関するセミナーや研修を実施します。			
これまでの取り組み			
危機管理課			
H28	女性防災講座を2回実施した。(第1回目は、静岡大学池田教授を招き、避難所生活が長期化する場合、男女のニーズの違い、妊産婦、乳幼児、食事制限のある人などの多様なニーズ、単身女性、外国人など声をあげにくい人のニーズを把握してもらうことの大切さ等を学んだ。) (第2回目は、防災紙芝居やサララップを使った防災グッズ等を作りし、過去の災害で実際に役立った事柄などを紹介した。)		
H29	女性防災講座を3回実施した。 静岡大学・池田教授を講師に招き、女性の視点から防災を考える機会を設けた。 第3回の講座では、避難所運営図上訓練を実施した。避難所で不可欠ながら、過去の災害を振り返るとなかなか行き届かない女性への配慮について、どのように対応するべきかを検討してもらった。		
H30	女性防災講座を2回実施した。 【第1回】※市民課(市民協働課)との協働事業 「男女双方の視点で考える避難所生活」講話・グループワーク 講師：静岡大学教育学部池田恵子教授 参加者：41名 内容：大規模災害が発生した際の避難所生活について 【第2回】 「防災減災を意識した平時の生活」講話 講師：平澤つぎ子氏(東日本大震災被災・避難所活動者) 参加者：33名 内容：避難所での活動における女性としての役割や平時の活動について		
R1	女性防災講座を3回実施した。 【第1回】 避難所生活の課題と女性の視点による対応(講話・グループワーク) 講師：静岡大学教育学部池田恵子教授 参加者：44名 【第2回】 災害伝承語り部による講話 講師：草 貴子氏(東日本大震災被災・仙台市在住) 参加者：45名		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

	<p>【第3回】 救命救急講習 講師：湖西市地域防災指導員 参加者：34名</p>
市民課	
H28	第1回地域セミナーにおいて、女性の視点から避難所運営を考えるワークショップを行った。危機管理課と共催で女性防災講座（第1回のみ）を開催した。
H29	第2回男女共同参画地域セミナー（第3回女性防災講座）を危機管理課と共同で開催した。
H30	第1回男女共同参画地域セミナー（第1回女性防災講座）を危機管理課と共同で開催した。
R1	危機管理課主催の第1回女性防災講座を男女共同参画地域セミナーと同時開催とした。

抱えている課題

<p>【危機管理課】 特になし。</p>
<p>【市民課】 女性向けの防災セミナーの実施はあるが、女性特有の事象への理解を促すセミナーの開催はまだできていないため、実施の検討も視野にいれる必要がある。</p>

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

<p>【危機管理課】 令和2年度も3回実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、第1回及び第2回は開催中止。第3回は未定。</p>
<p>【市民課】 男性向けの男女共同参画に関する防災セミナーの開催可能性を模索する。</p>

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	危機管理課・市民課		シート 4-3-(1)②
基本目標	4	男女が対等に参画する機会の確保	
基本施策	3	男女共同参画の視点を意識した防災の推進	
施策の方向	(1)	男女双方の視点を取り入れた防災体制の実施	
事業・施策名	②	地域における防災活動への女性参画の促進	
事業内容			
地域の防災活動に女性が参画できる機会を得られるよう、自主防災会などに啓発活動を行います。			
これまでの取り組み			
危機管理課			
H28	女性防災講座を2回実施した。		
H29	女性防災講座を3回実施した。		
H30	女性防災講座を2回実施した。		
R1	女性防災講座を3回実施した。		
市民課			
H28	危機管理課と共催で女性防災講座（第1回のみ）を開催した。		
H29	第2回男女共同参画地域セミナー（第3回女性防災講座）を危機管理課と共同で開催した。		
H30	第1回男女共同参画地域セミナー（第1回女性防災講座）を危機管理課と共同で開催した。		
R1	第1回男女共同参画地域セミナー（第1回女性防災講座）を危機管理課と共同で開催した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【危機管理課】

特になし。

【市民課】

女性向けの防災セミナーの実施はあるが、女性特有の事象への理解を促すセミナーの開催はまだできていないため、実施の検討も視野にいれる必要がある。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	B	C	1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【危機管理課】

令和2年度も3回実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、第1回及び第2回は開催中止。第3回は未定。

【市民課】

男性向けの男女共同参画に関する防災セミナーの開催可能性を模索する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	危機管理課・市民課		シート 4-3-(1)③
基本目標	4	男女が対等に参画する機会の確保	
基本施策	3	男女共同参画の視点を意識した防災の推進	
施策の方向	(1)	男女双方の視点を取り入れた防災体制の実施	
事業・施策名	③	防災に関する意思決定機会への女性参画の促進	
事業内容			
市の防災担当部署における女性の登用や、防災会議など防災における重要な意思決定の場への女性登用を推進します。			
これまでの取り組み			
危機管理課			
H28		市防災会議に湖新楽交流会長を委員として登用している。	
H29		防災会議委員について。子ども会連合会長を新たに委嘱し、女性の視点及び子どもに配慮した意見を取り入れる体制を整えた。	
H30		防災会議委員21名のうち、女性委員4名に対し委嘱をしている。 湖西市医会や赤十字奉仕団、子ども会連合会の会長・委員長を委嘱しており、災害時における女性等要配慮者の視点を持った識者の意見をいただける体制を整えている。	
R1		防災会議委員21名のうち、女性委員4名に対し委嘱をしている。 湖西市医会や赤十字奉仕団、子ども会連合会の会長・委員長を委嘱しており、災害時における女性等要配慮者の視点を持った識者の意見をいただける体制を整えている。	
市民課			
H28		湖新楽交流会会長に湖西市防災会議の委員を依頼した。	
H29		湖新楽交流会会長に湖西市防災会議の委員を依頼した。	
H30		従前より紹介をしていた団体が解散してしまったため、今年度においては防災会議への紹介実績なし。	
R1		従前より紹介をしていた団体が解散してしまったため、今年度においては防災会議への紹介実績なし。	

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【危機管理課】

委員を関係機関等の代表者等へ委嘱しているが、これまで女性だった代表者等が交代してしまうと女性委員が減ってしまう。

【市民課】

湖新楽交流会が解散したことで男女共同参画を深く理解している人材が一時的に少なくなっており、紹介が困難になっている。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【危機管理課】

引き続き女性の意見を取り入れる体制を整える。

【市民課】

紹介できる人材は審議会委員へ推薦する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	産業振興課・市民課		シート 5-1-(1)①
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	1	仕事と生活の調和の実現のための支援	
施策の方向	(1)	ワーク・ライフ・バランスの意識啓発	
事業・施策名	①	ワーク・ライフ・バランスの広報・啓発	
事業内容			
<p>広報誌や中小企業対象のメールマガジンなどを通じて、広報・啓発を行います。また、広報・啓発においては、必要性・有効性を広報・啓発するだけでなく、ワーク・ライフ・バランスのロールモデルなど、実効性のある情報を発信していきます。</p>			
これまでの取り組み			
産業振興課			
H28	女性活躍推進とWLBをテーマに、企業向けセミナーの実施。プラスワン休暇について市役所だよりで広報。		
H29	年次有給休暇の取得を促進する国の「仕事休もつ化計画」を広報（市役所だより4回、メルマガ1回）。国の働き方改革等説明会についてメルマガで広報。		
H30	年次有給休暇の取得を促進する国の「仕事休もつ化計画」（年4回）を、市役所だより、市ウェブサイトに掲載し広報した。 働き方改革関連法及び国・県の働き改革に関する事業を、市役所だより、メルマガで広報した。		
R1	年次有給休暇の取得を促進する国の「仕事休もつ化計画」を、市役所だより、市ウェブサイト で広報。 働き方改革関連法について、メルマガで広報。時間単位の年次有給休暇制度の導入について、市ウェブサイトに掲載。		
市民課			
H28	7月にモニター広告においてワーク・ライフ・バランスについて周知・広報を行った。		
H29	広報こさい6月号男女共同参画コラムに働き方に関する課題、広報こさい4月号に男女が対等で家庭に参画する事例の紹介をした。		
H30	女性ポーターサーのトークショーを男女共同参画イベントとして開催した。仕事と家庭の両立の仕方を伝える内容となった。		
R1	広報こさい10月号において、実例を交えながら男女が介護や育児を担うことで互いへの思いやり、ひいては働き方改革に通じる旨の男女共同参画コラムを掲載した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【産業振興課】

特になし。

【市民課】

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【産業振興課】

引き続き広報、啓発を継続する。

【市民課】

引き続き時流に沿った内容でコラム掲載をしていく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 5-1-(2)①
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	1	仕事と生活の調和の実現のための支援	
施策の方向	(2)	家事・育児・介護への共同参画の促進	
事業・施策名	①	男性の家庭生活などへの参画を促す広報・啓発	
事業内容			
男性の家庭生活や育児、介護などへの参画を重視した広報・啓発を行います。			
これまでの取り組み			
市民課			
H28	湖新楽交流会として父親・祖父・子どもの家事参加の促進を目指した「父子（おやこ）でお料理大作戦！」を開催。		
H29	広報こさい6月号男女共同参画コラムに働き方に関する課題、広報こさい4月号に男女が対等で家庭に参画する事例の紹介をした。 第1回男女共同参画セミナーにて介護をテーマに家族の介護への参画について理解を深めた。 小学校低学年の児童とその父親・祖父を対象とした「父子でお料理大作戦」の開催。		
H30	広報こさい12月号の男女共同参画コラムにて、家庭内の父親の参画のメリットについて言及している。		
R1	広報こさい10月号において、実例を交えながら男女が介護や育児を担うことで互いへの思いやり、ひいては働き方改革に通じる旨の男女共同参画コラムを掲載した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

引き続き時流に沿った内容でコラム掲載をしていく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	健康増進課・市民課		シート 5-1-(2)②
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	1	仕事と生活の調和の実現のための支援	
施策の方向	(2)	家事・育児・介護への共同参画の促進	
事業・施策名	②	男性を対象とした家事講座などの実施	
事業内容			
男性が家事・育児に参画できるよう、男性を対象とした料理教室などを実施します。			
これまでの取り組み			
健康増進課			
H28	なし		
H29	男性グループより依頼があり、出前講座にて減塩食教室を実施。21名の参加があった。		
H30	男性グループより依頼があり、出前講座にて減塩食教室を実施。106名の参加があった。		
R1	老人クラブ等から依頼があり、出前講座にて「生活習慣病予防教室（高血圧編、高脂血症編）」の中で男性に料理講習をを実施。31名の参加があった。		
市民課			
H28	湖新楽交流会として父親・祖父・子どもの家事参加の促進を目指した「父子（おやこ）でお料理大作戦！」を開催。		
H29	小学校低学年の児童とその父親・祖父を対象とした「父子でお料理大作戦」の開催。		
H30	実績なし。		
R1	3月に湖西市健康づくり食生活推進員と男女共同参画推進員の協力のもと、父子料理教室を企画し募集したが、新型コロナウイルスの影響により中止した。定員12組24名のところ55組110名の応募があった。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【健康増進課】

特になし。

【市民課】

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【健康増進課】

健康づくりの中に家事等の要素が含まれている教室の企画。

【市民課】

非常に人気のある講座のため、新型コロナウイルスが収束した時期に実施したい。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	子育て支援課・社会教育課		シート 5-1-(2)③
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	1	仕事と生活の調和の実現のための支援	
施策の方向	(2)	家事・育児・介護への共同参画の促進	
事業・施策名	③	男性の育児力向上と子育て意識の醸成	
事業内容			
家庭教育サポート講座の実施や男性が参加しやすい育児（子育て）に関するイベントの広報・実施により育児力の向上と子育て意識の醸成を図ります。			
これまでの取り組み			
子育て支援課			
H28	【子育て支援センター事業】 周年記念イベント・季節行事等の実施。延べ参加人数3,225人。 【にこにこ子育て支援事業】 市内公共施設5ヶ所で実施。延べ参加人数7,331人。		
H29	【子育て支援センター事業】 周年記念イベント・季節行事等の実施。延べ参加人数23,920人。 【にこにこ子育て支援事業】 市内公共施設5ヶ所で実施。延べ参加人数6,486人。 父親が子育ての主役になれるよう、妊娠～産後のママの心と身体の変化や具体的な育児方法について学ぶことができる、プレパパ・プレママ教室を実施した。		
H30	【子育て支援センター事業】 周年記念イベント・季節行事等で実施した。（延べ利用人数：23,578人） 【にこにこ子育て支援事業】 市内公共施設5ヶ所で実施した。（延べ参加人数：5,660人）		
R1	【子育て支援センター事業】 周年記念イベント・季節行事等の実施。延べ利用人数：19,196人 【にこにこ子育て支援事業】 市内公共施設5ヶ所で実施。延べ参加人数4,435人		
社会教育課			
H28	「家庭教育学級」「親子講座」の一部活動を土曜・日曜に開催し、父親の参加を得ている。家庭教育学級では、延べ61名の参加。		
H29	「家庭教育学級」「親子ふれあい講座」の一部活動を土曜・日曜に開催し、父親の参加を得ている。「家庭教育学級」では延べ33名、「親子ふれあい講座」では延べ5名、合計38名の父親が参加。少数であるが父親の参加を得られたことは評価できる。		
H30	「親子ふれあい講座」の開催日を土曜、日曜に開催し、父親の参加を促進している。未就学児とその保護者を対象とした、「親子ふれあい講座」では延べ3名の父親が参加。少数ではあるが、父親の参加を得られたことは評価できる。		
R1	未就学児とその保護者を対象とした「親子ふれあい講座」を、土曜、日曜に開催し父親の参加を促進している。令和元年度実績では延べ11名の父親が参加した。前年度の3名と比較し、多くの父親の参加が得られたことは評価できる。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【子育て支援課】

特になし。

【社会教育課】

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【子育て支援課】

父親が気軽に参加できるよう、季節の行事等の土日開催を検討する必要がある。

【社会教育課】

引き続き父親参加を促進する内容で開催していく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	長寿介護課・市民課		シート 5-1-(2)④
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	1	仕事と生活の調和の実現のための支援	
施策の方向	(2)	家事・育児・介護への共同参画の促進	
事業・施策名	④	男性の介護に関する意識の醸成	
事業内容			
男性が介護に参画している事例の情報発信などを通じて、男性の介護に参画する意識を醸成していきます。			
これまでの取り組み			
長寿介護課			
H28	家庭介護支援教室等の開催		
H29	各種講座・教室を開催し、男性参加者に対し、介護についての意識を高めた。・認知症サポーター養成講座 男性参加者226人（全体680人）・家族介護者教室 男性参加者2人（全体26人）		
H30	各種講座・教室を開催し、男性参加者に対し、介護についての意識を高めた。 ・認知症サポーター養成講座 男性参加者 198人（全体474人） ・男性介護者教室 男性参加者 3人（全体 19人）		
R1	家族介護者教室実施 男性介護者を講師に招き講演と交流会実施した。 【実施日】11月5日 【参加者数】15人 【場所】北部多目的センター		
市民課			
H28	実績なし。		
H29	第1回男女共同参画地域セミナーにて日本が抱える介護の問題について取り上げた。ある女性が担っている介護に関する課題についてグループワークを通して考えることで男性のみならず家族全員の介護参画への意識付けを行った。		
H30	委託事業として「男性も参加・参画する介護のまちづくり」と称して上級救命講習や講演会、車椅子体験講座を実施した。事業を通して39名の男性が参加している。		
R1	7月に実施した全矢崎労働組合鷺津支部での出前講座にて、健康な男性だけでなく、介護や育児、障害のある人を含めた適材適所の人材配置が必要になることを紹介した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【長寿介護課】

介護者が参加しやすい企画の検討。

【市民課】

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【長寿介護課】

介護教室の継続

【市民課】

市民と直接対話できる場（出前講座など）において介護について紹介する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	産業振興課		シート 5-2-(1)①
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	2	働く場における男女共同参画の促進	
施策の方向	(1)	男女の多様な働き方を可能にする環境の整備	
事業・施策名	①	育児・介護休業制度の広報・啓発	
事業内容			
厚生労働省の両立支援等助成金の事業所への周知などを通じて、育児・介護休業制度の広報・啓発活動を行います。			
これまでの取り組み			
H28		国の「育休プランナー派遣制度」、表彰制度について、中小企業向けメルマガで広報。市ウェブサイトにて育児・介護休業法へのリンクを掲載。	
H29		市役所だよりにて両立支援等助成金、改正育児・介護休業法について広報。中小企業向けメルマガにて、国の「育休プランナー・介護プランナー派遣制度」を広報。	
H30		両立支援等助成金を、市役所だよりで広報した。	
R1		育児・介護休業法改正について、企業向けメールマガジンと市役所だよりで広報。育児・介護休業法施行規則等の改正及び育児・介護プラン導入支援事業、両立支援金について、企業向けメールマガジンで広報。	

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

広報、啓発を継続する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	産業振興課		シート 5-2-(1)②
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	2	働く場における男女共同参画の促進	
施策の方向	(1)	男女の多様な働き方を可能にする環境の整備	
事業・施策名	②	事業所内保育施設設置の促進	
事業内容			
事業所内保育施設運営事業費補助を行うなど、事業所内保育施設の設置を促進します。			
これまでの取り組み			
H28	湖西市事業所内保育施設運営事業費補助金を1事業所に交付。企業内主導型保育事業（国助成制度）のチラシを事業所に配布し、広報を実施。		
H29	湖西市事業所内保育施設運営事業費補助金を1事業所に交付。		
H30	湖西市事業所内保育施設運営事業費補助金を1事業所に交付した。		
R1	湖西市事業所内保育施設運営事業費補助金を1事業所に交付。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			<input checked="" type="checkbox"/> 4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

国の助成制度との併用が不可能となったため、市の補助制度は新規受付を停止。事業所から相談があった場合には、幼児教育課と連携し、国制度の紹介等の対応をする。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	総務課		シート 5-2-(1)③
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	2	働く場における男女共同参画の促進	
施策の方向	(1)	男女の多様な働き方を可能にする環境の整備	
事業・施策名	③	市役所内における男女共同参画の職場づくり	
事業内容			
<p>女性職員の積極的登用や性差別のない人事配置、女性職員のスキルアップ研修の実施などにより、市役所内における男女共同参画の職場づくりを推進します。</p>			
これまでの取り組み			
H28		<ul style="list-style-type: none"> ・ H28年度（H29年度向け）採用 一般事務 男性3名 女性12名 ・ ワークライフバランス研修 ・ ダイバーシティ研修 	
H29		<ul style="list-style-type: none"> ・ H29年度（H30年度向け）採用 一般事務 男性7名 女性8名 ・ ダイバーシティ研修（54人） 	
H30		<ul style="list-style-type: none"> ・ H30年度（H31年度向け）職員採用実績 一般事務 男性7名 女性6名 ・ 県・市町・民間企業女性管理職エンカレッジ研修（1名） ・ 女性人材 基盤力強化研修（1名） 	
R1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般事務等の職員採用者16人のうち、女性10人を採用した。 ・ 係長以上級の女性の登用を4人増やした。 	

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

毎年度研修等を実施しているものの職員の理解と行動が伴わないため、男性の育児休業の取得率が低く、働き方に対する男女間の意識の隔たりが顕在している。

部分休業を利用する上で職場内へ気兼ね・遠慮する風潮もみられ、職場によっては利用状況の差が大きい。また、多様な働き方に対応できるよう他市で取り入れている制度を選択肢として増やしていく必要がある。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

今後も性別に捉われない採用・登用を行っていく。また、研修等を通じて、職場内での意識づくりを行っていく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	産業振興課・市民課		シート 5-2-(1)④
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	2	働く場における男女共同参画の促進	
施策の方向	(1)	男女の多様な働き方を可能にする環境の整備	
事業・施策名	④	女性の多様な働き方に関する支援	
事業内容			
<p>起業や資格取得に関する情報提供やセミナーなどを実施することで、女性の多様な働き方を支援していきます。</p>			
これまでの取り組み			
産業振興課			
H28	<p>湖西市創業支援事業計画に基づき、商工会・金融機関と連携して創業を支援。 (対象は女性に限らない。連携機関がセミナー等を開催。) 女性の再就職を支援するため、託児サービス付のセミナー・企業見学会・企業面接会を実施。</p>		
H29	<p>厚生労働省「女性就業支援全国展開事業」を活用し、「女性のためのプチ起業講座」(1回)を開催。女性の再就職を支援するため、託児サービス付のセミナー(4回)・企業見学会(1回)・企業面接会(1回)を実施。</p>		
H30	<p>女性のための起業講座(1回)(託児付き)を開催した。 女性の再就職を支援するため、セミナー(4回)・企業見学会(1回)・企業面接会(1回)(全て託児付き)を開催した。</p>		
R1	<p>女性のための起業講座(1回)(託児付き)を開催。 女性の再就職を支援するため、セミナー(4回)・企業見学会(1回)・企業面接会(1回)(全て託児付き)を開催。</p>		
市民課			
H28	<p>商工観光課委託事業「キラッとウーマン@こさい」について県のHPへ掲載依頼をした。 その他ワーク・ライフ・バランスセミナーのチラシ配架を行った。</p>		
H29	<p>『子育てママが社会参加・参画する機会と仕組みの提案』を市の委託事業として開催。幼い子どもを育てている母親を対象に、社会参加・参画する機会について考えた。</p>		
H30	<p>広報こさい4月号の男女共同参画コラムにて内閣府のリコチャレや、きらっとウーマンプロジェクトなどを紹介した。</p>		
R1	<p>8月11日に、浜名湖ボートレース場にて黒潮杯のイベントの一つとして「男女の垣根を超えたマイライフ★トークショー」を開催。現役女性ボートレーサーや市内で働く男性保育士、女性消防士の話を通して多様な働き方を市民へ発信した。</p>		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【産業振興課】

特になし。

【市民課】

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【産業振興課】

女性の再就職支援事業として継続する。

【市民課】

今後も働き方について考える機会を作っていく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	契約検査室・産業振興課・市民課		シート 5-2-(2)①
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	2	働く場における男女共同参画の促進	
施策の方向	(2)	男女の均等な待遇確保の促進と啓発	
事業・施策名	①	「男女共同参画社会づくり宣言事業所」の普及促進	
事業内容			
<p>県との連携や、男女共同参画社会づくり宣言事業所に対する建設工事に係る入札制度における優遇措置などを周知することで、「男女共同参画社会づくり宣言事業所」の普及促進を行います。</p>			
これまでの取り組み			
契約検査室			
H28	建設工事競争入札参加者の格付基準により、男女共同参画社会づくり宣言事業所に対する加点優遇措置を実施している。		
H29	建設工事競争入札参加者の格付基準に基づき、男女共同参画社会づくり宣言事業所の登録事業者に対する加点優遇措置を実施している。(平成27年6月から)		
H30	建設工事競争入札参加者の格付基準に基づき、男女共同参画社会づくり宣言事業所の登録事業者に対する加点優遇措置を実施している。(平成27年6月から)		
R1	建設工事競争入札参加者の格付基準に基づき、男女共同参画社会づくり宣言事業所の登録事業者に対する加点優遇措置を実施している。(平成27年6月から)		
産業振興課			
H28	企業訪問や女性活躍推進事業を活用し、28事業所に対して制度を広報し、3社の宣言に結び付いた。		
H29	女性活躍推進事業及び女性活躍促進事業費補助金を活用して制度を広報し、3社の宣言に結び付いた。		
H30	女性活躍推進事業及び中小企業女性活躍促進事業費補助金を利用した企業に制度を周知し、1社の宣言に結び付いた。		
R1	女性活躍推進事業及び中小企業女性活躍促進事業費補助金を利用した企業に制度を周知し、1社の宣言に結び付いた。		
市民課			
H28	ウェブサイトでの周知広報を行った。また、11月に宣言事業所を訪問した。 H28年度は8事業所が宣言している。		
H29	市ウェブサイトの紹介記事を更新し、宣言事業所の情報を寄り多く掲載した。H29年度は、6事業所が宣言している。		
H30	市ウェブサイトの紹介記事において事業の広報および宣言事業所の紹介を行った。		
R1	男女共同参画社会づくり宣言事業所の事業所名及び登録のメリットについてウェブサイトで広報した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【契約検査室】

特になし。

【産業振興課】

特になし。

【市民課】

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【産業振興課】

当課の事業を活用し、普及促進を継続する。

【契約検査室】

現在の加点優遇措置を継続していく予定である。

【市民課】

引き続き実施する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	産業振興課		シート 5-2-(2)②
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	2	働く場における男女共同参画の促進	
施策の方向	(2)	男女の均等な待遇確保の促進と啓発	
事業・施策名	②	農林水産業など自営業に従事する女性の労働条件・就労環境の整備	
事業内容			
<p>家族経営協定推進会議の開催などにより、新規協定締結を促進することで、労働条件・就労環境の整備を行います。</p>			
これまでの取り組み			
H28	平成28年度 1 家族 4 人 累計57家族 162人		
H29	1 家族 3 人が新規で家族経営協定を締結。また、2 家族が締結内容の見直しを行い、内容を更新した。		
H30	1 家族 2 人が新規で家族経営協定を締結した。 また、1 家族が締結内容の見直しを行い、内容を更新した。		
R1	1 家族 4 人が新規で家族経営協定を締結した。 また、1 家族が締結内容の見直しを行い、内容を更新した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

家族経営であっても、ライフ・ワークの境をはっきりさせるために、就業条件や家庭内のルールを見直す機会となるので、今後も新規締結や内容の見直しを促進する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	産業振興課		シート 5-2-(2)③
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	2	働く場における男女共同参画の促進	
施策の方向	(2)	男女の均等な待遇確保の促進と啓発	
事業・施策名	③	男女の均等な雇用機会と待遇確保の広報・啓発	
事業内容			
一人ひとりが活躍できる職場づくりの支援や、市広報誌・中小企業対象のメールマガジンによる広報・啓発活動を実施します。			
これまでの取り組み			
H28		<p>男女雇用機会均等月間の報道発表なし。</p> <p>女性活躍推進とWLBをテーマに、企業向けセミナーを実施。女性活躍推進アドバイザーを5社に派遣。</p> <p>「湖西市中小企業女性活躍促進事業費補助金」を2社に交付。</p> <p>企業訪問やメールマガジンで県のアドバイザー派遣制度、セミナー、国の表彰制度について広報。</p>	
H29		<p>男女雇用機会均等月間の報道発表なし。</p> <p>女性活躍推進をテーマに、企業向けセミナーを実施。</p> <p>女性活躍推進アドバイザーを5社に派遣。</p> <p>「湖西市中小企業女性活躍促進事業費補助金」を3社に交付。</p> <p>企業訪問やメールマガジンで県等の事業について広報。</p>	
H30		<p>男女雇用機会均等月間の報道発表なし。</p> <p>企業を対象に「多様な人材活用セミナー」を開催し、“ダイバーシティ（多様な人材活用）”“アンコンシャスバイアス（無意識の偏見）”について啓発。</p> <p>女性活躍推進アドバイザーを5社に派遣。</p> <p>「湖西市中小企業女性活躍促進事業費補助金」を3社に交付。</p> <p>メールマガジンで県等の事業について広報。</p>	
R1		<p>男女雇用機会均等月間の報道発表なし。</p> <p>企業向け「多様な人材活用セミナー」を開催。女性活躍推進アドバイザーを5社に派遣。</p> <p>湖西市中小企業女性活躍促進事業費補助金を1社に交付。</p> <p>「えるぼし・くるみん」について、広報こさい・市ウェブサイト・ポスター・デジタルサイネージで啓発。</p> <p>女性活躍推進法、男女雇用機会均等法等の改正について、企業向けメールマガジンと市役所だよりで広報。</p> <p>国の「中小企業のための女性活躍推進事業」チラシを、職業能力開発協会総会で配布。</p>	

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

アドバイザー派遣制度や広報を継続して実施。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	子育て支援課		シート 5-2-(3)①
基本目標	5	家庭生活と社会生活の両立	
基本施策	2	働く場における男女共同参画の促進	
施策の方向	(3)	ひとり親家庭などへの自立支援	
事業・施策名	①	ひとり親家庭への生活支援の充実	
事業内容			
<p>生活の自立を図るために、各種手当の支給や助成を、ひとり親家庭を対象に行います。また、就職に有利な技能資格の取得に関する情報や、ひとり親家庭への支援を行う団体の情報などを提供することで、ひとり親家庭への生活支援を充実していきます。</p>			
これまでの取り組み			
H28	【児童扶養手当】	332人	142,897,900円
	【母子家庭等医療費助成制度】	210世帯	13,902,555円
	【村田光雄奨学金】	43世帯 47人	2,300,000円
	【湖西市交通遺児等福祉手当】	2世帯	240,000円
H29	【児童扶養手当】	322人	142,688,950円
	【母子家庭等医療費助成制度】	204世帯	10,957,569円
	【村田光男奨学金】	42世帯 47人	1,845,000円
	【湖西市交通遺児等福祉手当】	2世帯	240,000円
H30	【児童扶養手当】	313人	142,064,580円
	【母子家庭等医療費助成制度】	177世帯	9,628,589円
	【村田光雄奨学金】	61世帯 67人	2,740,000円
	【湖西市交通遺児等福祉手当】	1世帯	120,000円
R1	【児童扶養手当】	298人	175,050,440円
	【母子家庭等医療費助成制度】	162世帯	6,986,463円
	【村田光雄奨学金】	48世帯 57人	2,575,000円
	【湖西市交通遺児等福祉手当】	2世帯	200,000円

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

現状維持

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	子育て支援課・市民課		シート 6-1-(1)①
基本目標	6	男女の生涯にわたる心身の健康への配慮	
基本施策	1	生涯にわたる男女の心身の健康支援	
施策の方向	(1)	生涯にわたる心身の健康の保持、増進のための支援	
事業・施策名	①	性の理解と尊重に向けた意識啓発	
事業内容			
<p>広報誌などを通じた情報提供や啓発により、性と生殖に関する健康・権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）に対する理解に向けた意識啓発を行います。</p>			
これまでの取り組み			
子育て支援課			
H28	妊婦講座、新生児訪問等で啓発活動を実施した。		
H29	母子手帳交付時、新生児訪問等で啓発活動を実施した。		
H30	母子手帳交付実績367名（うち外国人22名）。 母子手帳交付時および赤ちゃん訪問にはじめてのママ教室の案内、啓発活動を実施した。		
R1	母子手帳交付時および赤ちゃん訪問にて啓発活動を実施した。		
市民課			
H28	実績なし。		
H29	広報こさい10月号にリプロダクティブ・ヘルス/ライツに関するコラムを掲載。		
H30	広報こさい2月号にリプロダクティブ・ヘルス/ライツに関するコラムを掲載した。		
R1	広報こさい4月号にリプロダクティブ・ヘルス/ライツや、女性特有の病気に関する男女共同参画コラムを掲載した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【子育て支援課】

特になし。

【市民課】

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【子育て支援課】

現在の実施内容の他、父親への啓発機会を増やしていく。

【市民課】

引き続きリプロダクティブ・ヘルス/ライツを周知していく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	健康増進課		シート 6-1-(1)②
基本目標	6	男女の生涯にわたる心身の健康への配慮	
基本施策	1	生涯にわたる男女の心身の健康支援	
施策の方向	(1)	生涯にわたる心身の健康の保持、増進のための支援	
事業・施策名	②	健康に対する意識啓発	
事業内容			
各種健康教室の実施や相談体制の整備により、健康に対する意識啓発を行います。			
これまでの取り組み			
H28	市民健康教室、出前講座等各種健康教育を実施したり、定例または随時健康相談を実施し、健康意識の啓発を実施した。		
H29	市民健康教室、出前講座等各種健康教育を実施したり、定例または随時健康相談を実施し、健康意識の啓発を実施した。		
H30	市民健康教室、出前講座等各種健康教育を実施したり、定例または随時健康相談を実施し、健康意識の啓発をした。		
R1	市民健康講座、生活習慣病教室等健康教育を実施したり、出前講座に健康をテーマにしたメニューを取り入れた。また定例及び随時健康相談を実施し、健康意識の啓発をした。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

今後も継続して健康教育・健康相談を実施していく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	総務課・市民課		シート 6-1-(1)③
基本目標	6	男女の生涯にわたる心身の健康への配慮	
基本施策	1	生涯にわたる男女の心身の健康支援	
施策の方向	(1)	生涯にわたる心身の健康の保持、増進のための支援	
事業・施策名	③	心身と性に対する相談体制の整備	
事業内容			
心身の悩みに対して相談しやすい環境や性に対する相談体制を整備します。また、研修を通して職員の意識や理解を深めます。			
これまでの取り組み			
総務課			
H28	ハラスメント相談窓口及び苦情処理委員会の設置（H25導入、H27拡充）		
H29	ハラスメント相談窓口及び苦情処理委員会の設置（H25導入、H27拡充）		
H30	総務課職員及び一部女性職員・保健師によるハラスメント相談窓口、苦情処理委員会（庁内）の設置している。窓口を通じた相談は0件だが、総務課への相談実績あり。		
R1	総務課及び女性職員によるハラスメント相談窓口、ハラスメント苦情処理委員会（庁内）を設置している。 ハラスメント研修を実施した。（参加者69人）		
市民課			
H28	市民に対しては、女性相談事業を実施。また、広報誌においてコラムを掲載して女性相談の周知を図った。 また、総務課と連携してハラスメント研修を開催した。		
H29	女性相談事業を実施。年間相談件数は30件。また、広報こさい偶数月号に、女性相談員によるコラムの掲載を行ったり、一部公共施設女子トイレ内に周知のためのカードを配架している。 また、総務課と連携してハラスメント研修を開催した。		
H30	女性相談事業を実施。年間相談件数は20件。また、広報こさい偶数月号に、女性相談員によるコラムの掲載を行ったり、一部公共施設女子トイレ内に周知のためのカードを配架した。 また、総務課と連携してハラスメント研修を開催した。		
R1	女性相談事業を実施。年間相談件数は52件。 また、広報こさい偶数月号に、女性相談員によるコラムの掲載を行ったり、新チラシの配架を開始した。 また、総務課と連携してハラスメント研修を開催した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【総務課】

職員のハラスメントに対する理解が不足し、ハラスメント事案の発生の恐れがある。事案が発生しても十分な相談ができるよう職員の理解度を高めておく。

【市民課】

ハラスメント研修については、多くの職員が受講しているため、新たな方法を検討する。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【総務課】

相談窓口を周知し、相談しやすい環境を充実させていく。

【市民課】

- ・相談事業は継続して実施する。
- ・女性相談の周知を拡大する。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	子育て支援課・市民課		シート 6-1-(2)①
基本目標	6	男女の生涯にわたる心身の健康への配慮	
基本施策	1	生涯にわたる男女の心身の健康支援	
施策の方向	(2)	母性保護・母子保健の充実	
事業・施策名	①	妊娠・出産に対する正しい知識の普及・啓発	
事業内容			
妊婦講座などへの父親の参加促進や、妊娠・出産に対する正しい知識を発信していきます。			
これまでの取り組み			
子育て支援課			
H28	妊婦講座での妊娠・出産に対する正しい知識の発信の他、新生児訪問の際に家族計画について指導を実施した。		
H29	妊婦講座での妊娠・出産に対する正しい知識の発信の他、新生児訪問の際に家族計画について指導を実施した。		
H30	母子手帳交付時、プレパパ・プレママ教室（夫婦での参加を呼びかけ）にて、妊娠・出産に対する正しい知識の普及を行った（64組125名）。 また、新生児訪問の際に家族計画について指導した。		
R1	母子手帳交付時やプレパパ・プレママ教室（55組 104人）にて、妊娠・出産に対する正しい知識の普及を行った。また、新生児訪問の際に家族計画について指導した。		
市民課			
H28	実績なし。		
H29	広報こさい10月号の男女共同参画コラムにて妊娠・出産に対する正しい知識の周知啓発を行った。		
H30	広報こさい2月号にリプロダクティブ・ヘルス/ライツに関するコラムを掲載。 無月経が妊娠に影響する可能性を提示し、自分の身体と上手に向き合うよう呼びかけた。		
R1	広報こさい4月号にリプロダクティブ・ヘルス/ライツや、女性特有の病気に関する男女共同参画コラムを掲載した。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

【子育て支援課】

なし。

【市民課】

現状では、コラム以外の発信方法がない。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

【子育て支援課】

引き続き健康教育・健康相談を実施していく。

【市民課】

引き続きリプロダクティブ・ヘルス/ライツを周知していく。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	子育て支援課		シート 6-1-(2)②
基本目標	6	男女の生涯にわたる心身の健康への配慮	
基本施策	1	生涯にわたる男女の心身の健康支援	
施策の方向	(2)	母性保護・母子保健の充実	
事業・施策名	②	不妊治療に対する支援	
事業内容			
不妊治療に対する経済的支援を行います。			
これまでの取り組み			
H28	特定不妊治療費助成	37組	
	一般不妊治療費助成	9組	
H29	特定不妊治療費助成	45組	
	一般不妊治療費助成	7組	
H30	特定不妊治療費助成	延33組	
	一般不妊治療費助成	延15組	
R1	特定不妊治療費助成	延30組	
	一般不妊治療費助成	延 9組	

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

今後も事業継続。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 7-1-(1)①
基本目標	7	国際的視点に立った男女共同参画	
基本施策	1	国際社会の動きに沿った男女共同参画の推進	
施策の方向	(1)	多文化共生の視点に立った男女共同参画事業の推進	
事業・施策名	①	各種相談体制の整備	
事業内容			
在住外国人も男女共同参画に関する相談ができるよう、多言語に対応した相談窓口を整備します。			
これまでの取り組み			
H28	女性相談で通訳を利用することはできるが、実績はなし（問い合わせはあった）。		
H29	女性相談にて通訳の利用が可能。利用実績はなし。		
H30	女性相談にて通訳の利用が可能である。利用実績はなし。		
R1	<p>通訳担当と連携して相談時に通訳を派遣できるようにしている。</p> <p>女性相談チラシをポルトガル語・スペイン語に翻訳し、通訳窓口に配架・KOKOまつりにおいてチラシの配布を行った。</p> <p>女性相談への問い合わせが2件あったが、十分な相談にはいかなかった。</p>		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

- ・外国人が相談の電話をかけても、通常は日本人である相談員がとるため、意思疎通が難しい。
- ・問い合わせのみで終了したケースが多く、相談につながりにくい。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

外国人への周知広報は非常に難しいが、KOKOまつりでチラシを配布したのは少しばかり効果が表れた。

今後も外国人が多く集まるイベントや場所において情報発信していきたい。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 7-1-(1)②
基本目標	7	国際的視点に立った男女共同参画	
基本施策	1	国際社会の動きに沿った男女共同参画の推進	
施策の方向	(1)	多文化共生の視点に立った男女共同参画事業の推進	
事業・施策名	②	在住外国人向けの情報発信	
事業内容			
<p>市民向けに発信する情報を複数の言語に翻訳することにより、在住外国人への情報発信を行います。</p>			
これまでの取り組み			
H28	在住外国人へ送付する書類にルビを振るなどの配慮を行った。		
H29	在住外国人へ送付する書類にルビを振るなどの配慮を行った。		
H30	在住外国人へ送付する書類にルビを振るなどの配慮を行った。		
R1	毎月外国人向け行政情報誌「Informativo」へ女性相談の案内を掲載している。 女性相談チラシをポルトガル語・スペイン語に翻訳し、通訳窓口に配架・KOKOまつりにおいてチラシの配布を行った。		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

引き続き在住外国人が情報を得やすいよう取り組みを続ける。

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

担当課	市民課		シート 7-1-(2)①
基本目標	7	国際的視点に立った男女共同参画	
基本施策	1	国際社会の動きに沿った男女共同参画の推進	
施策の方向	(2)	国際社会の動向の把握と情報発信	
事業・施策名	①	国際社会の情報の収集と発信	
事業内容			
<p>国連婦人の地位委員会に関する情報など、国際社会における男女共同参画に関する情報を収集し、情報発信します。</p>			
これまでの取り組み			
H28	モニター広告においてジェンダーギャップ指数について紹介した。		
H29	<p>モニター広告及び広報こさいにてジェンダーギャップ指数について紹介した。</p> <p>広報こさい6月号ではワーク・ライフ・バランスの推進状況を世界と比較した内容を掲載した。</p> <p>第1回男女共同参画セミナーでは、「介護と仕事/育児を両立できますか?」と題して、日本や、湖西市在住外国人の母国の介護事情について知り、理解を深める内容で開催した。</p>		
H30	<p>モニター広告及び広報こさい4月号の男女共同参画コラムにてジェンダーギャップ指数について紹介した。</p> <p>年2回図書館にて男女共同参画に関する図書コーナーを特設し、海外の情報についても紹介した。</p>		
R1	<p>モニター広告においてジェンダーギャップ指数の最新値について広報した。</p> <p>広報こさい11月号において「女性に対する暴力撤廃の国際デー」の紹介、広報こさい2月号において「国際女性デー」を紹介する男女共同参画コラムを掲載した。</p> <p>年2回図書館にて男女共同参画に関する図書コーナーを特設し、海外の情報についても紹介した。</p>		

第3次湖西市男女共同参画推進計画検証シート

抱えている課題

特になし。

【あてはまるものに○】

現在の評価			今後の方向性		
A	<input checked="" type="checkbox"/> B	C	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 継続	2. 拡大	3. 縮小
			4. 修正	5. 休止	6. 廃止

今後の方向性や取り組み

引き続き海外の男女共同参画に関する状況を紹介していく。

目標指標の経年比較表（平成27年度～令和元年度）

基本 目標	指標	担当課	現状 (H27年度)	実績 (H28年度)	実績 (H29年度)	実績 (H30年度)	実績 (R1年度)	目標 (H32年度)	
1	「男女共同参画社会」の言葉・考 え方の認知度	市民課	69.4%	-	—	—	78.2%	80.0%	
2	ドメスティック・バイオレンスを 受けたことがある人の割合	市民課	4.7%	-	—	—	—	半減 (2.3%)	
	セクシュアル・ハラスメントを受 けたことがある人の割合	市民課	7.4%	-	—	—	—	半減 (3.7%)	
3	「男は仕事、女は家庭」との男女 の固定的な役割分担に同感しな い人の割合	市民課	41.7%	59.0%※	42.8%	48.6%	53.2%	50.0%	
4	審議会などの女性委員の割合	市民課	33.8%	32.6%	31.8%	30.7%	34.0%	40.0%	
	行政に女性の意見が反映されて いると思う人の割合	市民課	23.0%	24.8%	—	—	—	30.0%	
	自主防災会の役員に女性が いる地区	危機管理課	2/60 地区	2/60 地区	4/60 地区	4/60 地区	3/60 地区	10/60 地区	
5	男女共同参画社会づくり宣言事 業所数	市民課	17 事業所 (26年度)	33 事業所	39 事業所	39 事業所	40 事業所	25 事業所	
	家庭生活において男性優遇と感 じる人の割合	市民課	46.2%	45.0%	52.1%	—	—	40.0% 以下	
	育児休業・介 護休業を取得 しやすいと答 えた割合	育児休業	市民課	16.8%	-	—	29.6%	—	25.0%
介護休業		13.2%		-	—	27.6%	—	20.0%	
6	男女特有のが ん検診受診率	乳がん (40～69歳)	健康増進課	60.7% (26年度)	63.7%	66.4%	52.9%	—	65.0%
		子宮頸がん (20～69歳)	50.6% (26年度)	55.5%	57.2%	46.8%	—	55.0%	
		前立腺がん (50～69歳)	28.7% (26年度)	31.3%	32.0%	27.7%	—	35.0%	
	性と生殖に関する健康・権利(リ プロダクティブ・ヘルス/ライ ツ)の考え方の認知度	市民課	-	-	23.0%	—	—	50.0%	
7	男女共同参画に関する在住外国 人の相談件数	市民課	5件 (26年度)	1件	0件	0件	0件	10件	
	男女共同参画に関する国際的な 取組事例や情報の提供回数	市民課	-	1回	2回	4回	5回	4回	

※この年のみ「同感しない」「どちらかといえば同感しない」を合計した数値。「同感しない」は33.0%。